

## 秋の街歩きは

### 駒場東大前からテクテクと…

9月23日の土曜日…薄曇りで、歩くにはちょうど良い気温です。

西東京紫紺会の会員9名が駅を出発、先ずは日本民藝館に向いました。



**日本民藝館**：スリップウェア(焼き物)

が多数展示されていて、17世紀のヨーロッパ

のスリップウェアと日本の民藝スリップウェア並べてみてもどっちがどっち…？

人が日常に使う雑器は、世界中どこに行っても同じような感性が働くのかな…？

焼き物の世界は深い！

民藝の品々に感動してから閑静な住宅街をゆっくり歩くと、駒場公園がありました。どこかの大学かと思いきや、ここは旧加賀藩前田家の本邸でした。



**旧前田家本邸**： 広い邸宅は中を移動しているだけでよい運動になります。

きれいなステンドグラスの階段ホールなどお姫様写真の撮れるスポットもたくさんあり、当時の華族の華やかな生活に思いをはせました。公園内は歩かなかつたけれど、春の桜、秋の紅葉の時期もよさそう。

それから代々木上原商店街を抜けると、古賀政男先生の音楽博物館があります。商店街は秋祭りでお神輿が出ていて、町内は若い人で賑わっていました。

# 古賀政男 音楽博物館

**古賀政男音楽博物館**：元は3000坪の屋敷だった場所。

3階で自動演奏ギターを聞きながら一休み。

JASRACの建物と一緒なので、殿堂ホールには「大衆音楽の殿堂」入りした懐かしい作曲家、歌手のレリーフが飾られています。



そして有志は**東京ジャーミイ**に向いました。



**東京ジャーミイ**：一度行ってみたいくて、行けてなかったムスク。ちょうどお祭りも開催されていて、気軽に入れる雰囲気。中は青緑のジュータンが敷き詰められ、高いドームの天井に主張しすぎない美しいステンドグラスがありプチ海外を味わえる場所でした。





### 締め一杯は代々木上原で反省会。

ここで1名合流。おいしい焼き鳥をいただきました。注文がスマホから！  
タッチパネルの注文にようよう馴染み  
始めた身には、少しハードル高め！

いい感じの距離にちりばめられた見どころ一杯のコースは、支部長の久保田さんが組んで下さいました。スムーズな移動に「一度コースを実踏したのか？」と思っていたら、グーグルを見て作成したとのこと…素晴らしい！

家に帰り着いて、本日の歩行数11,849歩。初めての参加でしたが、皆さんとお話できて楽しい一日でした。

(2023. 9. 23 報告：宮川尚子 写真撮影：宮川孝之、久保田幸雄)